

プレスリリース — 2022年4月27日（水）

横浜音祭り2022 開催概要発表 日本最大級の音楽フェスティバルが この秋、横浜を舞台に開幕！



YOKOHAMA
OTOMATSURI
横浜音祭り

3年に一度のオールジャンルの音楽フェスティバル「横浜音祭り2022」が、9月17日（土）に開幕します（会期：9月17日（土）～11月6日（日））。

国内外で活躍するトップアーティストによる公演、子どもたちがプロのミュージシャンに学ぶワークショップ、週末ごとに街なかで様々な音楽が楽しめる参加型ステージなど、横浜の街を舞台に約250のプログラムを展開。ディレクターには新井鷗子を迎え、「みらいに響け みんなの音楽」をスローガンとして、以下の4つのコンセプトを軸に開催します。

【「横浜音祭り2022」コンセプト】

1 舞台は横浜の「街」そのもの。街じゅうが音楽空間

ショッピングセンターや公園、ストリートなど横浜の景観を活かしたオープンスペースでのライブ、横浜の街の魅力や歴史とともに音楽を楽しむコンサートなど、多彩なプログラムを展開します。

市民の皆様身近なホールや公会堂で開催する「18区コンサート」では横浜ゆかりの実力派アーティストたちが出演します。そして、賑わいのあるオープンスペースで週末を中心に開催される観覧無料のストリートライブ「街に広がる音プロジェクト」など、横浜の街の魅力とそこに流れる音楽をお楽しみください。

街に広がる音プロジェクト



Photo:大野隆介

2 あらゆる人に音楽の楽しみを。クリエイティブ・インクルージョン

国籍、人種、世代、性別や障害の有無を越えて、魅力あふれる音・音楽を、あらゆる人が参加し、体感できるプログラムを通して、感動を共有できる豊かな環境を目指します。

大人も子どもも、ピアノに初めて触れる人から経験者まで、音を奏でるというすばらしさを楽しめる「だれでもピアノ[®]」の体験会・演奏会を実施します。また、身体的制約があり外出できない人の分身となるロボットOriHime[®]を活用した、コンサート会場での案内・イベントPR等を行うなど、だれでも横浜音祭り2022に参加できる環境を目指します。

だれでもピアノ[®]



Photo:平舘平

プレスリリース — 2022年4月27日（水）

3 音楽との出会いが、子どもたちを待っている。クリエイティブ・チルドレン

横浜の未来を担う子どもの感受性、創造性を育むという「クリエイティブ・チルドレン」のコンセプトのもと、学校へアーティストが出張して、子どもの個性や表現力を引き出す「音楽づくりワークショップ」や、「横浜市消防音楽隊による中学校吹奏楽部ワークショップ&演奏会」を行います。

また、ワークショップの成果を発表できる場として、横浜音祭り2022のステージへの出演やプロとの共演の機会を創出します。

横浜市消防音楽隊による中学校吹奏楽部ワークショップ



Photo:大野隆介

4 横浜“発”、横浜“初”。オリジナルコンテンツを世界に発信

世界的に活躍するトップアーティストによるクリエイション、横浜の音楽シーンを支えてきたライブハウスが連携する周遊型プログラム、ジャンルを横断したコラボレーションから生まれる新曲発表など、創造的なコンテンツを横浜から発信します。

オープニングプログラムでは、市内のライブハウスを共通チケットで周遊できる「横浜音祭りライブ・ホップ！」と、オープニングの特別公演としてKT Zepp Yokohamaで、田島貴男(Original Love)とさかいゆうの対バンが実現。

「横浜ジャズプロムナード」30年記念となる今年は、グラミー賞に選出されるなど世界から注目を集めるジャズ作曲家・挟間美帆が作曲した『ベイ・プロムナード』(仮)の世界初演を神奈川フィルハーモニー管弦楽団音楽監督の沼尻竜典が担います。そして、クロージング・プログラムでは、ショパン国際ピアノコンクールで52年ぶりに第2位入賞という快挙を成し遂げ、世界最高峰に立つ反田恭平がJapan National Orchestraと登場。フェスティバルを締めくくるとともに、横浜みなとみらいホールのリニューアルを彩ります。

横浜音祭りライブ・ホップ！特別公演



田島貴男（オリジナル・ラブ）

横浜音祭り2022クロージングコンサート
反田恭平 & Japan National Orchestra



反田恭平

【次頁あり】

プレスリリース -2022年4月27日(水)

〔開催概要〕

フェスティバルタイトル 横浜音祭り2022(よこはまおとまつり にせんにじゅうに)

会期 2022年9月17日(土)~11月6日(日) <51日間>
(プレ期間:5月1日~9月16日、ポスト期間:11月7日~11月27日)

会場 横浜市内全域(横浜の“街”そのものが舞台)

ジャンル クラシック、ジャズ、ポップス、日本伝統音楽などオールジャンル

プログラム数 約250

ディレクター 新井鷗子

主催 横浜アーツフェスティバル実行委員会

共催 横浜市、公益財団法人横浜市芸術文化振興財団

後援 観光庁(申請中)、神奈川県、公益財団法人神奈川県芸術文化財団、
公益財団法人横浜観光コンベンション・ビューロー、横浜商工会議所、
一般社団法人横浜青年会議所、神奈川新聞社、NHK横浜放送局、
tvk(テレビ神奈川)、アール・エフ・ラジオ日本、FMヨコハマ、
横浜市ケーブルテレビ協議会

助成 令和4年度 文化庁 国際文化芸術発信拠点形成事業
一般社団法人地域創造



協賛 <ゴールド>日産自動車株式会社、三井不動産グループ、三菱地所グループ
<シルバー>コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社、株式会社JVCケンウッド、
スターツグループ、株式会社そごう・西武 そごう横浜店、
株式会社高島屋 横浜店
<ブロンズ>上野トランステック株式会社、株式会社キタムラ、株式会社崎陽軒、
クイーンズスクエア横浜、ケン・コーポレーショングループ、
株式会社サカタのタネ、株式会社ジェイコム湘南・神奈川、
凸版印刷株式会社、NEC、ぴあ株式会社、NTT東日本、
株式会社メモワール、株式会社ヤマハミュージックジャパン、
株式会社横浜銀行、リストグループ

協力 キリンビール横浜支社、京浜急行電鉄株式会社、相鉄グループ、
東急電鉄株式会社、富士フイルムビジネスイノベーション株式会社、
横浜高速鉄道株式会社、横浜信用金庫

公式サイト <https://yokooto.jp/>

※新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、感染防止対策を行いながら実施します。なお、事業内容が変更または中止となる可能性があります。

<本件に関する報道関係のお問い合わせ先>

横浜音祭り2022広報事務局((株)プラップジャパン内) 担当:宮田・本郷・比田井

Mobile:宮田 070-2161-7052/本郷 070-4549-7917(10:00~18:00) / E-mail :yokooto2022@prap.co.jp

<フェスティバル全体・開催内容についてのお問い合わせ先>

横浜アーツフェスティバル実行委員会事務局 担当:野村・武部・中富

(横浜市文化観光局文化プログラム推進課) TEL:045-671-3426 / FAX 045-663-1928

E-mail: bk-music@city.yokohama.jp